

令和5年度 県北教育事務所経営方針

夢を育み明日が待たれる魅力ある学校づくり
～すべての子どもに未来を切り拓く力を育成するために～

キーワード:知恵・自ら学ぶ・協働・課題解決力 重点事項

○ 学力向上

- ・学習意欲につなげる基礎的な知識・技能の習得
- ・問いの発見と解決に重点を置く探究的な学びの推進
- ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実とICTの効果的な活用
- ・アウトプットを重視した読解力・論理的思考力を高める子供主体の授業づくり

○ 不登校及びいじめの対応

- ・居場所のある学級、自己決定の場のある授業づくり
- ・新たな不登校児童生徒やいじめを出さない魅力ある学校づくり
- ・社会的自立のための個に応じた支援
- ・専門家の積極的な活用と関係機関との連携の強化

○ 働き方改革

- ・教職員の意識改革の更なる推進と時間外勤務時間削減への支援
(月45時間以上の時間外勤務者をゼロに)
- ・効果的な教育活動の展開
心身の健康、識見を広げるため有給休暇の有効活用(年次休暇5日以上)
- ・良好事例の共有
- ・適切な部活動の運営
(自主的・自発的な課題解決型活動への転換、複数顧問による単独指導制の確立)

○ 信頼される教職員としての服務規律の確保

- ・教職員による不祥事の根絶(飲酒運転・体罰事案ゼロの実現)
- ・自分事として捉えられる具体的研修の充実
(接遇から3ない+2、SNS・ブログの使い方まで)
- ・人権に関する認識の深化
- ・温か度よりよい職場環境の構築

危機対応の「さ・し・す・せ・そ」の実践

「最悪を想定し 慎重に 素早く 誠意をもって 組織で」の対応
(さ) (し) (す) (せ) (そ)